高松空港の運営委託による成果

- 高松空港は、平成30年4月より高松空港(株)による運営が開始。
- 「アジア・世界とつながる四国瀬戸内No.1の国際空港」を目指し、複数のLCCの拠点化、魅力的な商業施設づくり、地域共生など民間の創意工夫を活かした運営が進められている。

施設整備による利便性の向上

※出典：高松空港（株）

立体駐車場の建設（2019.4.26供用開始）

国内線搭乗待合室エリア拡張

路線拡充の動き

✈ｼﾞｪｯﾄｽﾀｰｼﾞｬﾊﾟﾝ：高松～成田便（2便/日→最大3便/日）2018.4～
✈ｴｱｿｳﾙ：高松～ソウル便（5便/週→7便週）2018.10～ ※
✈ﾁｬｲﾅｴｱﾗｲﾝ：高松～台北便（6便/週→7便/週）2019.3～
✈香港ｴｸｽﾌﾟﾚｽ：高松～香港便（4便/週→5便/週）2019.10～

※高松～ソウル便は2019.10～3便/週に減便

	運営委託前:2017冬ダイヤ	運営委託後:2019冬ダイヤ
国内線	3路線112便／週	**3路線114便／週**
国際線	4路線20便／週	**4路線20便／週**

旅客数・貨物量の増加

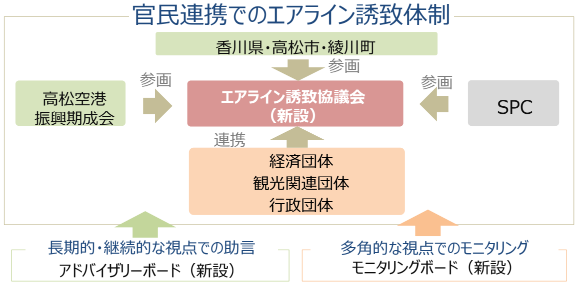
国内線・国際線ともに過去最高を記録

		2015年（運営委託前）	2018年（運営委託後）	2022年（5年後目標）	2032年（15年後目標）
旅客数		**180** 万人	**209** 万人	**260** 万人	**307** 万人
	国内	165 万人	177 万人	209 万人	225 万人
	国際	15 万人	32 万人	51 万人	82 万人
貨物量		**0.6** 万トン	**0.6** 万トン	**1.3** 万トン	**1.7** 万トン

その他の取り組み

■地域の魅力向上
✓NEOHENRO/四国ネオ遍路キャンペーン
✓隣接県と連携した広域周遊プロモーション

■交通アクセスの充実
✓定期バス路線開設、うどん空港シャトル
（祖谷・琴平、高知駅、観音寺・四国中央、三豊）
✓パークアンドバスライド
✓カーシェアリング導入



■受入環境整備
✓アドバイザリーボードの設立
✓ホームページ多言語化
✓税関の常駐化